

2023グローバルプログラム・韓国



期 間： 2023年8月6日～25日 20日間

対 象： 経済経営学部、国際コミュニケーション学部 5名

訪問地： 韓国・昌原市

目 的： 本学協定校である韓国・慶南大学校主催の「グローバル・ハンマ」プログラムに参加。世界各国の留学生と共に韓国語及び文化体験を通して国際的視野・感覚を養うこと

内 容： 韓国語講座、各種文化体験活動、K-POPダンスの発表会、文化体験活動：伝統音楽、料理体験、伝統衣装と茶道、テコンドー、野球試合観戦、映画鑑賞、ソウル旅行など

成 果： 単位認定 海外研修（経済経営学部）、短期海外研修（国際コミュニケーション学部）

2023グローバルプログラム・カンボジア



期 間： 2023年8月16日～9月5日 21日間

対 象： 国際コミュニケーション学部 14名

訪問地： カンボジア・プノンペン市、シェムリアップ市、バタンバン市

目 的： カンボジアにおける教育ボランティアおよび組織的な支援活動についての研修を通して、途上国の発展に貢献しようという意欲を涵養し、国際協力に取り組む力を身につけること

内 容： 現地大学生との協働による科学実験教室、現地小学校での教育ボランティア、ポストJICAプロジェクト見学、日本のODAを活用した認定特定非営利法人日本地雷処理を支援する会(JMAS)による地雷処理現場研修など

成 果： 単位認定 短期海外研修（国際コミュニケーション学部）

2023中国の大学生とのデスカッションを通した グローバル人材育成プログラム



期 間： 2023年 8 月15日～ 9 月3日 20日間

対 象： 経済経営学部、国際コミュニケーション学部 35名

訪問地： 中国・天津市、北京市

目 的： 自分の目で隣国である中国の現在の姿を見て視野を広げ、実際に交流することで中国の青年の感覚や感性、ものの見方を肌感覚で理解し、21世紀を担う人材として相互理解のための土台を獲得するため

内 容： 午前中は中国語学習、午後は中国文化体験学習。他に天津博物館、天津市内にある商人旧宅、古文化街、イタリア風情街、運河、さらに北京では故宮・長城など世界遺産を参観。中国人学生と交流会など

成 果： 単位認定 海外研修（経済経営学部）、短期海外研修（国際コミュニケーション学部）

2023中国東洋医薬学導入教育プログラム



期 間： 2023年 8 月18日～ 8 月25日 8 日間

対 象： 薬学部、医療保健学部 14名

訪問地： 中国・天津市、北京市

目 的： 中国伝統医薬学に関連する知識の学習や現状の視察体験を通して、参加学生の東洋医薬学への興味・関心を高めさせ、上級年次における関連薬学学習をより身近なものとして取り組ませるための素養作りのため

内 容： 現地大学での中医薬関連講義の受講、付属病院・中医薬教育現場の見学、薬用植物栽培地・生薬市場・製薬工場・漢方薬局・中医薬博物館の視察、語学研修・文化体験・学生交流など

成 果： 単位認定 地域薬学研究又はグローバル医療人（薬学部）、海外研修（医療保健学部）

2023アメリカの大学生とのディスカッションを 通したグローバル人材育成プログラム



期 間： 2024年2月16日～3月5日 19日間

対 象： 国際コミュニケーション学部 25名

訪問地： アメリカ・ロングビーチ市

目 的： ①アメリカ人学生と「大学での学び」や「日本文化」、「地方創成」などのトピックによるディスカッションを通して彼らの考えを知り、発信力を養うこと、②海外体験を通して、より長期間の留学への意欲を喚起すること、③語学力に磨きをかけ、英語でのコミュニケーション能力の向上を図ること

内 容： 英語学習、ホームステイ体験、アメリカ人の意識調査の実施及び発表、金沢市/石川県/北陸の魅力発信プロジェクト、週末オプションツアー(希望者のみ)

成 果： 単位認定 短期海外研修(国際コミュニケーション学部)

2023前期セメスター留学プログラム

期 間： 2023年3月～2023年8月（セメスター2名）

対 象： 国際コミュニケーション学部 2名

留学先： ウーロンゴン大学（1名）、ハワイ大学マノア校（1名）

目 的： 本科目は本学の海外の姉妹校・友好校（英語圏及び中国）へ、1セメスター留学するために開講するものである。事前学修として現地の社会や文化及び安全情報・危機管理について学修する。留学中は現地での諸活動についての週報と、毎月一回のテーマレポートを提出する。テーマレポートは現地文化や社会の問題点など学部が毎月定めるテーマについて調査・インタビューを行い、作成するものである。帰国後には学修成果について、レポート提出とプレゼンテーションを行う。

内 容： 目標

1. 事前学習を通じて、現地での活動を充実させる準備を行う。
2. 現地での諸活動を通じて、国際社会で活躍するために必要な意識と能力を身につける。
3. 事後学習を通じて、自分の現時点でのグローバル人材としての意識と能力を把握する。

成 果： 単位認定

1. 海外留学A, B, C, D：6単位
2. 語学科目（最大で当該期分）

2023後期長期・セメスター留学プログラム

期 間： 2023年9月～2024年7月（長期6名）、2023年9月～2024年3月（セメスター9名）

対 象： 国際コミュニケーション学部 15名

留学先： 上海外国語大学（4名）、復旦大学（2名）、蘇州大学（1名）、大連外国語大学（1名）、
ウーロンゴン大学（4名）、UTAR大学（2名）、ハワイ大学マノア校（1名）

目 的： 本科目は本学の海外の姉妹校・友好校（英語圏及び中国）へ、1～2セメスター留学するために開講するものである。事前学修として現地の社会や文化及び安全情報・危機管理について学修する。留学中は現地での諸活動についての週報と、毎月一回のテーマレポートを提出する。テーマレポートは現地文化や社会の問題点など学部が毎月定めるテーマについて調査・インタビューを行い、作成するものである。帰国後には学修成果について、レポート提出とプレゼンテーションを行う。

内 容： 目標

1. 事前学習を通じて、現地での活動を充実させる準備を行う。
2. 現地での諸活動を通じて、国際社会で活躍するために必要な意識と能力を身につける。
3. 事後学習を通じて、自分の現時点でのグローバル人材としての意識と能力を把握する。

成 果： 単位認定

1. 海外留学A, B, C, D：6単位
2. 語学科目（最大で当該期分）

2023夏季・春季短期留学プログラム

期 間： 2023年8月19日～9月19日（夏季・リージェンツ大学班）
2023年8月19日～9月24日（夏季・ウーロンゴン大学班）
2024年2月18日～3月18日（夏季・リージェンツ大学班）
2024年2月23日～4月1日（春季・ウーロンゴン大学班）

対 象： 国際コミュニケーション学部 12名、経済経営学部：3名

留学先： オーストラリア（ウーロンゴン大学：13名）
イギリス（リージェンツ大学：2名）

目 的： 本科目は、短期海外研修を通して、本学姉妹校・友好校の学生との交流、企業やNGO、NPOへの訪問、文化体験などを通じてその国・地域の文化や社会に対する理解を深め、国際感覚を養うことを目的とする。参加者は事前学修として、現地の社会・文化についてアクティブ・ラーニング形式で学び、また現地学生との交流の際に日本や金沢を英語で紹介できるよう準備を行う。研修後は学修成果についてポスタープレゼンテーションで報告する。

内 容： 1. 事前学習を通じて、現地での活動を充実させる準備を行う。
2. 現地での諸活動を通じて、国際社会で活躍するために必要な意識と能力を身につける。
3. 事後学習を通じて、自分の現時点でのグローバル人材としての意識と能力を把握する。

成 果： 単位認定

1. 「海外語学研修」：2単位（国際コミュニケーション学部）、または「課外研修」：2単位（経済経営学部）